

数学科

科目名	単位数	学年	学科
実践数学	2単位	3年(選択)	普通科・農業機械科

教科書	実践数学（北宇和高等学校三間分校）	副教材	なし
-----	-------------------	-----	----

科目の目標	基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。
-------	--

☆ 年間指導計画と学習のポイント ☆

	学 習 項 目	単元の評価の観点	
		①知識・技能	②思考・判断・表現
1 学期	数と式の計算 因数分解、1次方程式 連立方程式と1次関数 2次方程式と2次関数 不等式	・数と式の計算及び因数分解、方程式、連立方程式、不等式の解法、1次関数、2次関数について理解できる。	・数や式を多面的に捉え、目的に応じて変形できるとともに、関数関係から事象を的確に表現できる。
2 学期	数列 図形 比と歩合 いろいろなグラフ	・数列の穴埋め、図形の長さ、角度、面積等の計算、比と歩合、関数のグラフについて理解できる。	・いろいろな数列、図形の性質や計量、比と歩合に関する計算について論理的に考察し表現できる。
3 学期	既習内容の復習		
1 説明をよく聞き、計算を確認するとともに理解しながら授業プリントに書く習慣を身に付けよう。また、自分の弱点を把握しよう。そして、分からないことがあれば質問しよう。 2 その日に学習した内容を必ず授業プリントで確認しよう。毎日の課題は確実にこなし、提出物は遅れずに提出しよう。			

番号	評価の観点	評価規準
①	知識・技能	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。
②	思考・判断・表現	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。
③	主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしているとともに、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしている。
定期考査	1学期中間・期末 2学期中間・期末 学年末（計5回）	
評価方法	以下を総合的に評価する。 ①知識・技能（定期考査、小テスト、ノート、課題） ②思考・判断・表現（定期考査、小テスト、ノート、課題） ③主体的に学習に取り組む態度（授業態度、定期考査、ノート、課題）	